



## 概要

病床数：120床

設備：4階建て

60床2フロア

機能：回復期リハビリ病棟

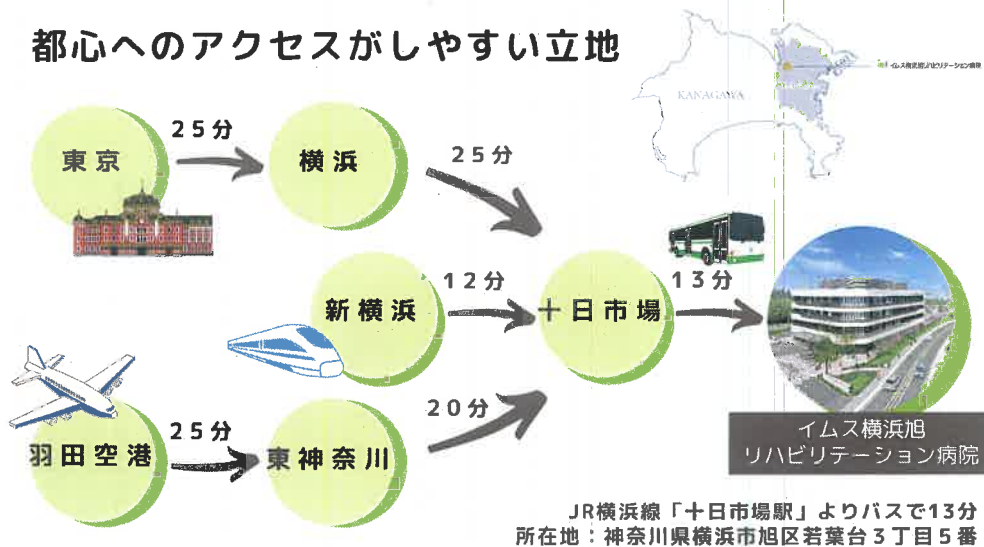
外来リハビリ

訪問リハビリ (予定)

職員数：約200名



## 都心へのアクセスがしやすい立地



## リハビリ室



# 病棟



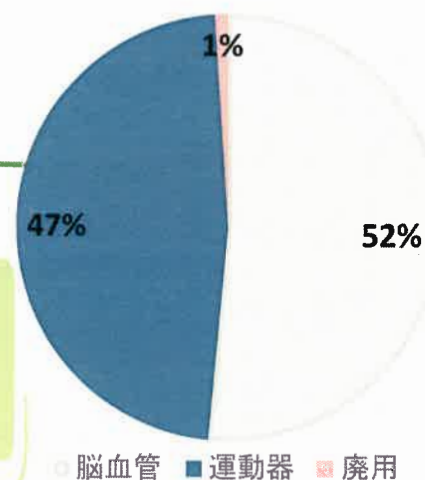
- \* 開放感のあるフロアー
- \* 自然をイメージした色彩
- \* リラックスできる明るい空間
- \* ミニリハビリ室も完備

PERSPECTIVE DRAWING

## Data

- 在宅復帰率: **86.4%**
- 平均在院日数: **76.6日**

2025.8月現在



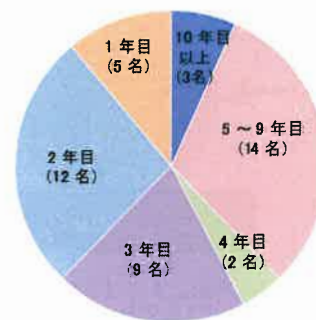
## セラピスト人数と募集数

理学療法士	45名	+8名
作業療法士	24名	+6名
言語聴覚士	17名	+4名
<b>合計</b>	<b>86名</b>	

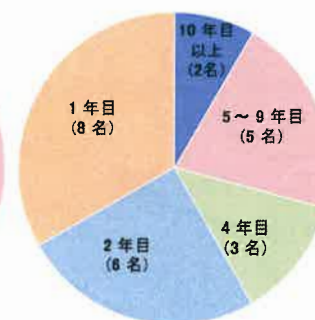
## 職員内訳 (経験年数)

2025年10月時点での職員数 86名

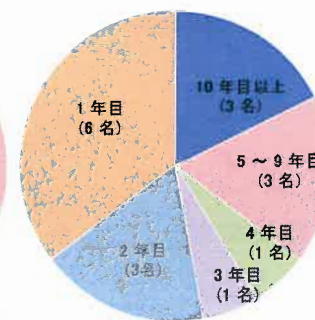
### PT (45名)



### OT (24名)



### ST (17名)



Concept

## 「やりたい」をあきらめない！！ 回復期リハビリテーション病院

退院はゴールではなくスタート！

入院中から退院後の患者さんの「やりたい」を叶えるために  
リハビリテーションを提供しましょう！



「やりたい」を  
引き出す  
インタビュー



「やりたい」が  
スタッフの  
共通目標



「やりたい」を  
叶えるため  
専門性発揮



Introduction of each division

### Physical Therapy

## 理学療法部門

暮らしを歩む 理学療法

Let's Create Lives from Physical Therapy

Concept

大好きなレストランで  
大好きなハンバーグが食べたい！

OT



オシャレな洋服を着るために  
必要な更衣動作能力の獲得



PT



レストランに行くために  
必要な歩行能力の獲得

ST



ハンバーグを美味しく安全に  
食べられる嚥下能力の獲得

## 理学療法部門



生活に必要な  
姿勢・身体機能

解剖・生理・運動学な  
どの基礎学問から、応用  
的な運動連鎖や重心をと  
らえた姿勢評価を身に着  
けます。



効果的な  
リハビリ機器

最新の歩行補助機器・  
トレーニング器具・物療  
機器・装具を駆使し、よ  
り安全で効果的な理学療  
法を展開します。



複合的動作分析

屋外を含め、退院後の  
生活を取り巻く環境を複  
合的に考慮した動作分析  
を行い、暮らしに繋げて  
いきます。



暮らしを彩る

退院後も持続的な関わ  
りを持ち、生活を彩るた  
めのサポートをしていき  
ます。

Concept

# 暮らしを歩む 理学療法



## 暮らし

患者さん、患者さんを取り巻く人達や建物、を含めた「環境」を創造



## 歩み

患者さん、周囲の人々のこれから的人生の「時間」を創造



## 理学療法

「暮らしを歩む」事を理学療法を介してサポート

## リハビリ機器

### WelWalk2000

TOYOTA自動車株式会社が開発した最先端のロボット機器、脳卒中後遺症による片麻痺を呈された患者様などの歩行を支援するために作った機器。

- 体幹支持ハーネス、ロボット脚を使用し重度介助片麻痺患者の歩行をアシスト
- 足底センサーで麻痺側GOPの測定、歩行分析機能により動作の問題点を抽出
- 前方モニターのあらゆるパラメータをリアルタイムフィードバック、運動学習を促進
- ゲームモードで訓練に対する動機付け



## リハビリ機器

免荷式歩行リフト

### POPO



筋力訓練・有酸素運動

### Be-Well



## PT部門 ワーキンググループ

- 装具
- 物理療法
- シーティング
- welwalk



- ・装具処方の相談
- ・装具検討会の実施
- ・義肢装具士との連携



- ・物理療法の適応、操作方法の研修会
- （IVES、ESPUREGEなど）



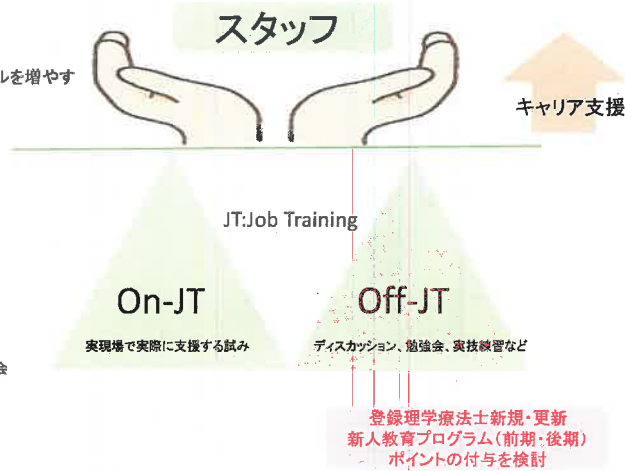
- ・シーティングの評価と実践
- ・シーティングの研修会



- ・ウエルウォーク指導者育成
- ・操作、運用方法
- ・ウエルウォーク研修会

## PT部門教育

1. 患者様の『暮らしを歩む』ための視点・スキルを増やす
2. 全職員が理学療法評価を行える  
ウエルウォーク・物理療法治療を行える
3. スタッフキャリア支援
  - ・役割の共有
  - ・面談
  - ・役割(配置)調整
4. PT部門教育の確立
  - ・OJT体制の確立
  - ・OJTを活かすための研修会
  - ・学術活動の支援
  - ・研鑽活動の支援



## PT部門研修一覧

### 研修内容(実施実績)

- パフォーマンステスト  
(BBS、TUG、10m歩行など)
- リスク管理  
(コルセットやカテーテル管理など)
- トランスファー
- 器具(処方の流れ、種類、適応)
- 松葉杖の処方・適応  
荷重制限時の訓練



### 計画中の研修

- リハ中の動きと病棟・家での動きの違い(ディスカッション)
- 歩行など動きの診方(スキル)
- ウエルウォーク理論と実践

### 有資格者

- 登録理学療法士 3名
- 認定理学療法士 1名(循環器)
- 3学会合同呼吸認定療法士 2名
- 心臓リハビリテーション指導士 1名

登録理学療法士新規・更新  
新人教育プログラム(前期・後期)  
ポイントの付与を検討中

理学療法部門

基礎学問をベースとし、  
様々な視点・最新のリハ機器から理学療法と暮らしを創造し、  
「患者さんのやりたい」へ挑戦し続けるPT部門を目指します！！

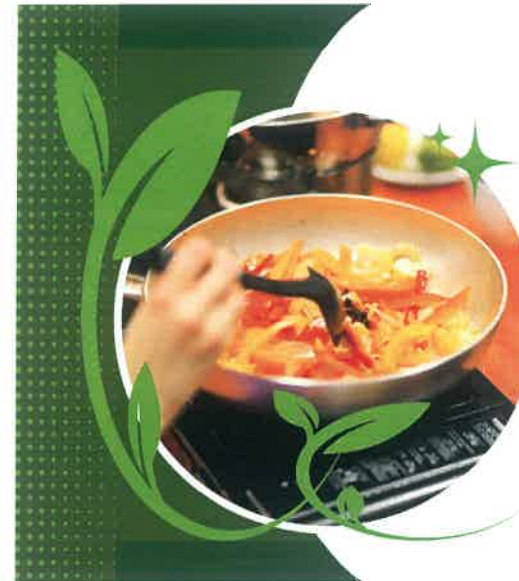


Introduction of each division

## Occupational Therapy 作業療法部門

心を動かす作業療法！

Occupational Therapy for the Mind



## 作業療法部門

身体



可能性を最大限に引き出す  
効果的な訓練

- リハビリ機器を使用した上肢機能訓練
- 自主トレーニングを積極的に支援
- シミュレーターを活用した自動車運転支援
- 交流と作業を基盤とした集団作業療法
- 多職種と連携した就労支援

環境



やりたいことに挑戦する  
ための環境づくり

- 福祉業者と連携した福祉機器の選定
- 患者様に合わせた装具・自助具製作
- 自宅の環境に合わせた家事動作訓練
- 密に寄り添う家族支援
- 心地よい生活空間の構築

心



退院後の生活が希望で  
溢れるような体験

- 障害があっても楽しめる料理教室、将棋教室、おしゃれ教室など
- 病期を超えた交流の場、ASAHIカフェ
- 作業に根ざした実践
- 楽しい! できた! を実感
- 退院後も自ら挑戦できる心のサイクルを

作業療法部門

## リハビリ機器 Rehabilitation Equipment



コーディネーション・トレーナー



肩関節訓練装置



IVES Pro

## 作業療法部門の取り組み

作業体験

～火曜・土曜日は集団リハビリ～  
花見会、レジン作り、麻雀会など

## 作業療法部門の取り組み

シーティング

ドライビングシミュレーター

スプリント製作

物理療法

～今後予定している取り組み～  
園芸や陶芸など!

～病期を超えて交流できる場～ 作業療法部門

# ASAHI Café

**入院中の患者様**  
障害を持つ先輩と出会う  
未来がイメージできる

**退院後の患者様**  
ご自身の体験を話す  
社会的な役割ができる

**就労を目指す患者様**  
企画から参加する  
主体性を発揮できる

美味しい珈琲や紅茶を飲みながら、みんなで楽しくおしゃべり♪ プチイベントも企画します！

作業療法部門

患者さまと一緒に  
わくわくするような楽しい未来を描きましょう！

OCCUPATIONAL  
THERAPY



Introduction of each division

## Speech Therapy 言語聴覚療法 部門

食べて話せて笑顔つながる言語聴覚療法！

Speech Therapy That Leads to Smiles

## 言語聴覚療法部門

嚥下評価の強化

VF検査  
4～5件/月  
整形患者にも実施

リハビリ機器

効率の良い  
言語療法の実施

外来リハビリ

復職や運転支援を行いながら  
外来リハビリへの早期移行

勉強会

ディスカッション形式  
若手向け研修会

環境

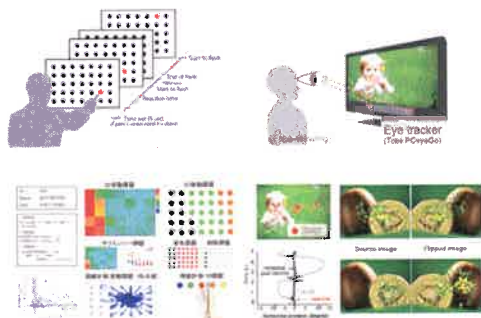
- 充実した検査用具
- ST室6部屋
- とろみサーバーの導入
- 開放感のあるデイルーム

# リハビリ機器

Rehabilitation Equipment



ジェントルスティム

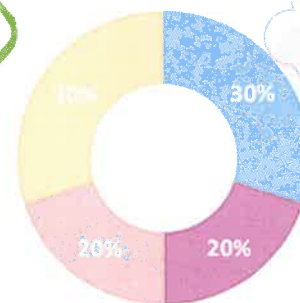


@Attention

# 言語聴覚療法部門

STオーダー率  
50%

担当人数  
3~6人



■高次脳 ■失語 ■構音 ■嚥下

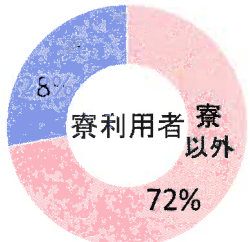
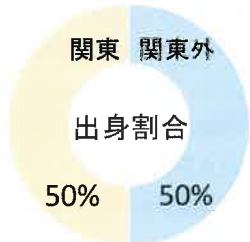
整形患者にも  
摂食機能療法で  
積極的に介入中

まんべんなく経験できる

# 言語聴覚療法部門



社会人経験者～新卒まで色々な経験をもったスタッフが在籍しています



# ST部門の教育

## ST新人研修

- 高次脳検査・嚥下検査等の実施方法
- リハビリ機器(ST)の使用手法
- 食形態の種類、食事介助方法
- など

## ST部門研修

- 評価方法
- 訓練方法
- コミュニケーション方法
- など

## リハビリ科研修

- トランス研修
- KYT研修
- 予後予測
- など

## ST部門の教育



1～6年目で構成された班



1～6年目で構成された班

### 班での活動

相談しやすい環境



### 勤務形態・福利厚生

- 勤務時間 8:30～17:30
- 365日体制 月9～10日休み
- 有給休暇 初年度10日
- 病院寮完備
- 医療費減免制度 月3万円まで



### 公休の数だけ 休み希望が出せる

6日間まで、優先度の高い休み希望を申請できるので、プライベートの予定が立てやすい♪

旅行や帰省をしたいときは、連休も取得できます♪



## 配属について

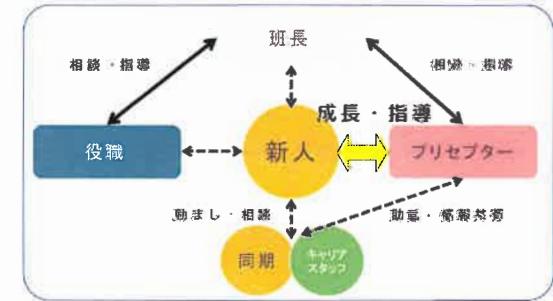
- 基本的には病棟配属（3F・4F）
- STは病棟専従者（各1名）以外は両病棟の患者さまを担当
- 病棟配属の中で小チーム編成（PT部門）  
役職者・班長がまとめ役

将来的には全部門でチーム編成ができればと検討中

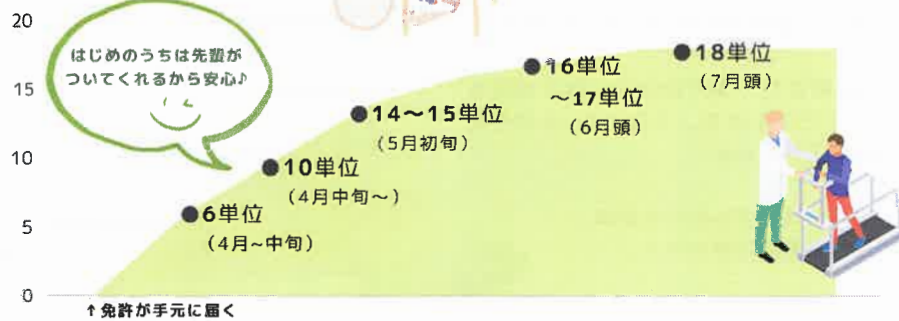
## 新人教育体制

チームで新人を育成する  
誰かに任せるとはせず役割を意識して関わりをもつ

- プリセプター制度
- 班体制での教育
- ラダーを用いた臨床指導/教育
- 新人さん向けの研修



## 単位取得目安



## 勉強会

### 新人研修プログラム（業務内）

- ・カルテ/書類の書き方
- ・接遇面/社会人基礎力の支援
- ・リスク管理・医療安全
- ・トランスファー
- ・シーティング
- ・摂食嚥下
- ・介護保険制度
- ・一日のスケジュールリング
- など

### 部門別勉強会（業務内）

- ・臨床に必要な専門知識や技術
- ・症例検討会 など

### 自由参加の勉強会（業務外）

- ・勉強したことを共有したい！
- ・知識・技術の幅を広げたい！

※その他、グループ共通研修や、イムスリハビリテーション学会もあります。



## 育成方針

多様性を認め合い、スタッフが安心して  
思いを実現できるフィールドを創ります！



やりがいや楽しさから行動できる環境

職場の仲間が互いに信頼・尊重し合い、率直に話ができる職場風土

少しの変化にも気づき、相手の立場に立った言葉かけができる後輩育成



## スタッフ保有資格

PT

- 登録理学療法士：3名
- 認定理学療法士（循環）：1名
- 日本心臓リハビリテーション指導士：1名
- 臨床実習指導者講習会受講者：12名
- 3学会合同呼吸器認定療法士
- 福祉住環境コーディネーター2級：1名
- 障害者スポーツ指導員（初級）：3名
- メンタルヘルスマネジメントⅢ種：1名

OT

- 保健福祉学博士前期課程修了：1名
- 臨床実習指導者講習会受講者：5名
- 生活行為向上マネジメント基礎講習受講者：2名
- 運動と地域移動支援実践者研修受講者：2名
- 福祉住環境コーディネーター2級：1名
- 養生堂認定化粧セラピスト：1名

ST

- NST専門療法士：2名
- 臨床実習指導者講習会受講者：4名

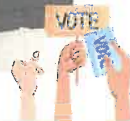


## ユニフォーム

Rehabilitation Department Uniforms



みんなの人気投票で決めました♪



## 院外活動 クラブ活動

院外活動も充実！





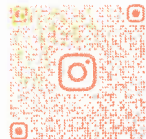
新しい病院で一緒に  
働いてみませんか？

見学をお待ちしております！

こちらもぜひ、覗いてみてください♪



公式ホームページ



インスタグラム

🔍 イムス横浜旭